



徳島県立城南高等学校 進路通信 9月号

通算第112号

日	曜日	センター試験まで	9月の主な行事予定
1	水	136日	
2	木	135日	
3	金	134日	
4	土	133日	
5	日	132日	
6	月	131日	大掃除, HR, 授業
7	火	130日	平常授業開始
8	水	129日	
9	木	128日	③進路HR活動 ①進路講演会 ③共通テスト出願説明会
10	金	127日	
11	土	126日	③ベネッセ・駿台共催共通テスト模試
12	日	125日	
13	月	124日	③補習開始
14	火	123日	
15	水	122日	
16	木	121日	
17	金	120日	
18	土	119日	
19	日	118日	
20	月	117日	敬老の日
21	火	116日	
22	水	115日	
23	木	114日	秋分の日
24	金	113日	②進路志望調査
25	土	112日	
26	日	111日	③駿台ハイレベル模試(希望者)
27	月	110日	
28	水	109日	
29	木	108日	
30	金	107日	

家庭学習時間調査期間

大学入学共通テストの出願が始まる！

出願期間 令和 3年 9月27日(月)~10月7日(木)消印有効
試験期日 令和 4年 1月15日(土), 16日(日)

高校生は学校で一括して出願することになっています。9月9日(木)に「出願説明会」を行い、願書を配布し、願書の記入の仕方や注意事項を説明します。出願予定者は、必ず出席してください。

総合型選抜や学校推薦型選抜の

出願準備を始めていこう！

まもなく総合型選抜や学校推薦型選抜が始まります。出願準備を始めましょう。まずは、出願書類の取り寄せや、出願方法の確認をしてください。

また、国公立大学や一部の私立大学、専門学校については校内での選考があります。教室に掲示してある期日までに、担任の先生に必要な書類を提出してください。出願後は、面接や小論文・学科試験等の入試対策を始めて行きましょう。過去問の確認も忘れずに！

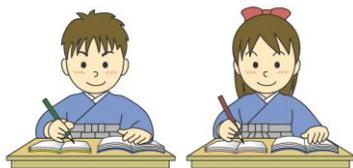
3年生は、夏休み後から本当の勝負が始まる！

約40日間の夏休みが終わりました。予定通り勉強が進んだ人もいれば、「全然できなかった・・・」と後悔している人もいます。暑い夏が過ぎ、1年で最も過ごしやすい秋がやってきます。勉強には最適の季節です。夏休みに予定通りがんばれた人はその調子で、そうでなかった人は、秋からの計画をしっかり立てて気持ちも新たに頑張りましょう。共通テストまで4か月あまりあります。これからまだまだ成績は伸びていきます。毎日の授業を大切に、進路目標実現に向けた挑戦を続けていこう。

2年生は11月から模試が5教科になる！

1・2年生の人は、7月実施の「進研模試」の結果が返却されたと思います。この模試は、1学期までの学習状況を確認する模試でしたが、結果についてしっかり検証してください。模試が返却されたときに、結果に一喜一憂するだけでなく、自分ができなかった問題をもう一度解いてみてください。受けっぱなしで終わるのではなく、しっかり復習して学力の向上に努めましょう。

2年生は、11月の進研模試から「理科」と「地歴公民」が加わり、5教科となります。いよいよ「受験生としてのスタート」です。負担も大きくなるので、早めに準備に取りかかりましょう。(以上 佐伯)



各学年の先生方より

1年生	9月1日は「防災の日」です。そして8月30日~9月5日までは「防災週間」になっています。いつ起こるかかわからない災害について考えてみて下さい。地震・津波・台風・大雨・土砂災害・大雪・・・今年の8月中旬の長雨も異常気象と感じましたね。災害にあったときは、まず自助、そして共助が基本です。自分でしっかり見極めて判断し、行動する。そのためには平時から視野を広く情報を収集しておくことが大切です。このことは、他の場面でも同じですね。「備えあれば憂いなし」です。城南の熱き思いを胸に抱き、自分の目標に向かってしっかり準備をしつつ進んでいきましょう。(山田)
2年生	2年生の2学期が始まりました。第2回課題テスト、いかがでしたか？採点していると夏休みの学習の進み具合が分かります。課題ワークは仕上がってはいるけれど、テストでは思うようにいかなかった……そんな場合は勉強の仕方を振り返ってみるチャンスです。ワークの空欄を埋めるだけの作業なら、時間の無駄になるかも知れません。理解に重点を置きましょう。それには時間がかかります。甘くないです。そしてこの2学期以降の学習の進め方が来年の受験に非常に重要になってくるのです。秋の深まりとともに受験を意識した勉強を始めましょう。勉強、部活、行事、進路の模索…重要なことは全て同時進行なのです。(犬伏)
3年生	東京オリンピック開催の是非については色々ありましたが、多くの競技のテレビ放送をLIVEで観戦することができ、たくさんの感動をいただきました。柔道では、「有効・効果は？」「ゴールデンスコアって？」「寝技20秒？」とルール変更に気づいていなかった自分に戸惑いつつも、勝つ柔道(ポイントをとる)、負けない柔道(ポイントをとられない)に釘付けとなりました。他の競技でも言えることですが、対戦相手のことを調べ、警戒すべきことなど十分な対策し、大会に臨んできています。「受験に勝つ」「受験に負けない」で対策は少し違いますが、進路のことを十分に調べ、質と量にこだわった学習ができるといいですね。(寺内)